



電気学会 IEEJ プロフェッショナル アクションレポート  
2019年4月・第45号

IEEJ プロフェッショナルニュース

ニュース1. IEEJプロフェッショナル会 第101回定例会 議事メモ

1. 日 時 平成 31 年 1 月 24 日 (木) 15 時～17 時
2. 場 所 電気学会会議室
3. 出席者 三上亘、深川裕正、伊藤二郎、大島正明、佐藤信利、佐野光夫、臼井正司、河合三千夫、熊田 稔、古関庄一郎、谷口 元、中道好信、服部正志、深尾 正 (14 名)
4. 講 演 佐野光夫氏 (IEEJ プロフェッショナル)  
「スマートメータを中心とした配電網の情報化の動向」
4. 1 講演概要  
自己紹介、初期の配電網の情報化ニーズ、初期の配電自動化システム概要、販売電力量の推移、供給信頼の推移、近年の電力網をめぐる変化、再生可能エネルギーの導入状況、分散型電源の大量連系により顕在化した諸課題、軽負荷時のロードカーブ例、需給ひっ迫時のロードカーブ例、新電力の参入、最大電力の推移、配電網における新たな課題と対応、新配電網自動化システムの概要、電圧集中制御システムの構想例、スマートメータの導入、スマートメータの構成、スマートメータの計量方法、スマートメータシステムの機能、HEMS (Home energy management system) 等家電機器への情報提供、情報の伝送ルートと情報内容、スマートメータの通信方式など講演であった。
4. 2 質疑応答  
スマートメータに関する温度管理、寿命、火災、セキュリティ、運用保守、普及率、将来の活用、海外での動向などの質疑応答であった。
5. 議 事
  - (1) IEEJ プロフェッショナル会提案のシンポジウムは平成 31 年 3 月 13 日 (水) 9 時～12 時に北海道科学大学で開催される。多くの参加者の要請があった。
  - (2) 電気理科クラブ谷口元氏から、電気理科クラブの活動として平成 31 年 1 月 26 日新宿区花園小学校で開催される「まちの先生見本市」が紹介された。

以上



## ニュース 2. IEEJ プロフェッショナル会 第 102 回定例会 議事メモ

1. 日 時 平成 31 年 2 月 26 日 (火) 15 時～17 時
2. 場 所 電気学会会議室
3. 出席者 三上亘、深川裕正、伊藤二朗、大島正明、佐藤信利、壹岐浩幸、大屋芳史、木下繁則、木村軍司、河合三千夫、古関庄一郎、鈴木浩、谷口元、長瀬博、野田悦夫、野田紘憲、深尾 正、三好紀臣、室英夫、山内経則、吉田昭太郎 (21 名)
4. 講 演 山内経則氏 (IEEJ プロフェッショナル)

### 「電気電子の基礎教育関連教材と山川健次郎顕彰活動」

自己紹介、九州と電気学会（西郷と大久保のバックボーン、郷中教育（行動力・胆力重視）、影響を与えた島津の殿様、薩摩の教え（負けるな・虚をつくな・弱い者をいじめるな）、蘭学の仲間、西郷と電気学会、人を活かす薩摩の教えが榎本を助命、蘭学に熱心な殿様が技術立国の風土を作った、富士電機の縁、九州の創業・私立創立の人物など）、電気電子教材の工夫（科学・技術の指導での課題、楽しく体験できる教材は、太陽電池と発光ダイオード、エネルギー問題と医療・農業分野への拡大、LED 教材の実施例、光は眼で見える電磁波、飛び出した電子をエネルギーとして利用、電気から光を作る、受光と発光の原理、吸光の応用例、教材のコンセプト、白色 LED、光を利用した記録装置、青色 LED による未熟児治療など）、山川健次郎顕彰会（明治専門学校、技術に堪能なる士君子の養成、山川健次郎年譜、武士から科学者へ、科学研究者としての業績、合理的行動、史実を後世に伝える、教育により自分自身で正しく物事を判断できる国民の増、X 線の研究、IT 時代の源流は X 線と電子の発見、すべて国家のため、会津藩の教育、士君子像（礼儀・郷土愛・報恩・公正）、シェフィールド科学卒業記念写真、山川家の方々、顕彰会発足、具体的活動、会津松平家と会津藩人物）などの講演であった。

### 5. 議 事

- (1) IEEJ プロフェッショナル会提案のシンポジウムは平成 31 年 3 月 13 日 (水) 9 時～12 時に北海道科学大学で開催されるので多くの参加者の要請が再度あった。
- (2) 電気理科クラブ木村軍司氏から、電気理科クラブの活動として平成 31 年 2 月 2 日小平公民館で開催されたジュニア科学研究室が紹介された。

以上



### ニュース3. IEEJプロフェッショナル会 第103回定例会 議事メモ

1. 日 時 平成31年3月13日(木) 12時30分～13時30分
2. 場 所 北海道科学大学会議室
3. 出席者 深川裕正、伊藤二郎、大来雄二、大島正明、河合三千夫、木下繁則、古関庄一郎、長瀬博、持永芳文、八坂保弘、今成宏幸 (IEEJプロフェッショナル)、杉本敏文 (IEEJプロフェッショナル予定) (12名)
4. 議 事
  - (1) 初参加の今成宏幸様、杉本敏文様より、自己紹介があった。
  - (2) 今後のスケジュールの紹介があった。
  - (3) 3月13日に開催したIEEJプロフェッショナル会提案のシンポジウムについて意見交換がなされた。壁には会社の縦割りの壁、学会の壁などもある。壁なしの極意が重要である。3月12日に開催された倫理委員会提案のシンポジウムに関連した意見交換がなされた。栃木県壬生町スマホ禁止、テレビ見せない子が伸びている、スマホ何を見るかである、英語学べる、自分で発想している、ジョブズはスマホを使わせなかった、いなかは衰退しているがネットで頼める、イノベーション生れるかなど。3月8日に開催された技術者倫理フォーラムでは福島第二原子力発電所での低温停止の成功例が紹介された。いいリーダーシップの例としてハーバードビジネスの教材に取り上げられている。

以上